



## 井上 暁人

2015年4月：東京工業大学第7類入学

2017年3月：オーストラリア超短期派遣プログラムに参加

2019年3月：生命理工学部生命工学科 生体分子コース卒業  
グローバル理工人コース中級 修了

2019年4月：東京工業大学 生命理工学院 生命理工学系  
ライフエンジニアリングコース 入学

2019年6月：東京工業大学 リーダーシップ教育院 登録

2020年7月：Tsinghua Global Summer School 2020 (on line)に参加

現在：同コース 博士課程進学 (DC1)

### タイトル：「やりたいことはあとからついてくる」

みなさんは今、何を目指していますか。明確な夢をもって頑張っている人もいれば、日々の忙しさに追われて、なんとなく頑張っている人もいます。自分はどちらかというとも後者の人間だったかと思っています。実際、日々の授業・実験・サークル活動、それらの「今」に身を投じるのは楽しかったです。ですが大学生活でできる経験はそれだけにとどまらず、周りを見ればたくさんの機会が転がっています。最初はなんとなく登録したグローバル理工人でしたが、その修了を目指して授業を履修していくうちに、こんなにも貴重な機会があることに驚きました。

私はコロナの影響もあり、中長期の留学に行くことはできませんでしたが、こと国際教育という点でいえば、国内でもできることはたくさんあります。私が経験したオンラインのプログラムはそうした留学経験にも劣らない新しい学びを提供してくれました。そうした新しい価値観にできるだけたくさん触れることで、自分にとってこの先やりたいことが見えてくるのだと思います。

私からはまずは「経験」してほしいというメッセージを伝えたいと思います。大学院ではグロ理だけでなく、リーダーシップ教育院、博士課程に進んでからはDC1のもと、研究に専念してきました。最初は何となくで始めたことでも、めぐってくる機会をつかもうと努力したことで今の「やりたいこと」につながってきたのだと思います。グロ理をその最初の1歩にしてほしいです。